

生浜地域誌

21. 3.30

第56号

発行 NPO法人ちば・
生浜歴史調査会

電話 080-

5387-2592

活動報告 ☆*＊♪

新型コロナウイルス感染症が続く1年間で、市の公共施設臨時閉館もされ、本会の管理している「旧生浜町役場庁舎」も一時休館してまいりました。本会主催の行事はすべて中止した令和2年度で、来年度は平常活動を前提に計画中です。

2020/1/30…WHO が緊急事態を宣言。
2020/2/11…WHO がウイルス命名「COVID-19」コビット19
英語の CORONA VIRUS DISEASE (コロナウイルス疾患)の頭文字と発生した2019年から取りました。

『海と浜野の歴史』

久野栄一郎様インタビューより

昨年十月十六日、浜野町在住の久野栄一郎様(九十五歳)を旧生浜町役場庁舎にお招きして、浜野の漁業についてお話を伺いました。(浜野では昭和三十五年頃まで海苔養殖、採貝などの漁業を行っていました)お話は戦後の浜野の漁業について、経験に基づき判り易く、良く理解

できるものでした。

最初に地域誌第54号で紹介した「貝類売場帳」「海面世話係帳」に

記載されている屋号や通称がどこの家のご先祖様になるのか教えていただきました。また、採取量の記録に残っている単位の「一杯」は米の一斗拵と同形状の拵で計量した量であることも再確認できました。次に採貝についてお話しいただきました。概要を紹介します。

貝の種類 蜆(あさり)・蛤(はまぐり)・バカ貝(青柳)が採れていました。大正時代に記録のある汐吹(ツブ)は採れても廃棄していたそうです。

貝の採取方法 海水が澄んでいるときに蜆の目がわかるのでその場所を重点的に「腰まき」という道具で掘って採取します。バカ貝は沖の深いところに生息しているので「じよれん」

ん」という道具を使って採りますが、貝殻が軟らかいので、道具の刃が刺さってしまうことがよくあったそうで、そうすると貝に砂が入って食べ難くなったそうです。

「腰まき」



「じよれん」

貝採取の道具 「腰まき」(写真右上)は腰近くまでの水深で使用します。水が少ないと砂の抜けが悪くなり熟練が必要だったとのことです。

「じよれん」(写真右下)は長い竹の柄を付けて、主に冬場に使用したもので、船の上から投げて動かしながら貝を採取しました。

「がた」(写真上)は貝の選別に使用していました。蜆を「がた」に入れ、海の中で揺さぶり大きいものを選別します。「がた」の中の仕切りの間隔(目)を小さくすると「がた」下に落ちる種蜆(たねあさり)は少なくなってしまうとのこと。

貝の回収・売り渡し 選別された蜆は沖にいる船(寒川丸)へ「バカ船」(海苔取り船)で運び、木札と交換します。この木札を漁協へ持って行き、現金と交換していたそうです。



「がた」を持つ久野様

この他にも当時の漁協のこと、漁業権のこと、貝の売り先（佃煮屋等）のこと、海の埋立補償条件の交渉活動のこと、海苔の養殖作業のこと、「滞浚い」の詳細など多くのお話を伺うことができました。

久野様はお元気で、記憶力、滑舌もよく、貴重なお話を伺うことができました。本当にありがとうございます。

(文責 内河)

賛助会員募集

- ◆ 本会の趣旨に賛同していただける方のご協力をお願いします。年4回発行の、この機関誌をお届けしています。
- ◆ 年会費3千円のご支援(寄付)を民具の修理や活動費に充てています。

◆ 旧役場の当番だけのご協力もご相談に応じ募集しています。

本会の目的

- 千葉地域の歴史民俗文化財の保護施策を支援する。
- 歴史資料・民俗資料・史跡の保存と活用に関する事業を行う。

本会の活動の種類

- ① 学術・文化・芸術・スポーツの振興。
- ② 社会教育の推進。
- ③ 子どもの健全育成を図る。
- ④ まちづくりの推進。

● お問い合わせは下記の問い合わせ先までご一報ください。

☆☆☆



行事の参加について

(コロナの関係で変更の生ずる場合もあります)

参加費は無料ですが、5名未満の申し込みの時は開催しません。一週間前までに参加連絡をしてください。

参加申込・お問い合わせは旧生浜町役場庁舎

☎043-265-8816

又は☎080-5387-2592(伝言可)

火・木・土 9:30~16:00

令和3年度 行事予定・・・コロナの状況で変更もあります・・・参加をお待ちしています。

	月	種類	日	曜・時刻	講座名	内 容
	4	講読	15	木 13:30~	古文書学習	文久2年(1861)の御用留を読みます。
	5	講読	11	火 13:30~	古文書学習	文久2年(1861)の御用留を読みます。
		講習	15	土 9:30~	折り紙講習①	部屋飾りとしての折り紙作品を実作。
	6	講読	1	火 13:30~	古文書学習	文久2年(1861)の御用留を読みます。
		講習	12	土 9:30~	かごを編む	荷ひもを利用してかごを編む。
		講習	26	土 9:30~	色紙を書く	筆で色紙に好きな言葉を書く。(手ぶらで参加可)
	7	体験	24	土 9:30~	昔遊び	親子で竹トンボを作って飛ばします。